

原単位の改善のための取組に関する状況 【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

有限会社ミツワ製氷冷蔵

銘柄コード	
法人番号	2370302003208

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	104	製氷業
細分類 (申請事業)	1041	製氷業
エネルギー管理統括者	【役職】取締役社長 【氏名】栗野 豊	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位分母					
	主たる事業の構成割合 %					
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)						

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母					
	DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	
事業者全体の 5年度間平均原単位変化						

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kl/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kl/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

エネルギー総使用量	19,345	GJ	499	kl
前年度エネルギー 総使用量				kl
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kl
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO <sub>2</sub>	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】					
種別	合計量				
	t-CO <sub>2</sub>				
-	t-CO <sub>2</sub>				
-	t-CO <sub>2</sub>				
-	t-CO <sub>2</sub>				

【取組の概要: 業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要: 業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

弊社環境---- 24時間均等稼働なので ①デマンド対応が非常に厳しい。 ②夜間・日曜祭日も稼働  
(ア) 電力使用器具の省エネ化---①モーター関係のインバーター化  
(イ) 遮熱塗料使用による貯水庫の屋根塗装による外部からの熱侵入の防止対策  
(ウ) 製氷室蓋(ペーパーライト)上部からの放熱防止シートの使用  
上記節電対策をしている。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

次年度に非化石エネルギー転換計画を実行予定  
貯水用冷蔵庫(能力3000t)の屋根に太陽光発電装置を設置予定。

【取組の概要: カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

( タイトル )	:
( タイトル )	:
( タイトル )	:

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。